

況により1号機側の防水処理ができない時があり漏水が起きたことがある。その部分は補修を実施し美感上ステンレスカバーをつけたと聞いている。基本的にはコンクリートにひびはあるものであり、適切に補修していることから問題は無い。

(その他)

Q 点検・補修をきっちり行っていることを見せてもらいたい。安心した。しかしながら国が最終的には安全宣言してもらわないといけないが、国はどのような役割をしているのか。(漏えい率検査に立ち会う保安検査官の様子も確認しました)

A シュラウド、再循環系配管、漏えい率検査等のすべてにおいて、国は厳しく途中経過から結果まで確認されている。

Q 本日は普段見られないところまで見せてもらい勉強になった。今後とも地域の会で視察を重ねて、勉強する必要があると感じた。

A いつでもお待ちしております。

準備会及び予備会議の概要

地域の会を設立するに当たり、会の趣旨・目的、会（委員）の権利と責任、会の活動内容、情報公開の在り方など、地域の会の設立について検討して頂くため、14人の委員からなる準備会を平成14年12月に新潟県、柏崎市、刈羽村、西山町の呼びかけで発足しました。準備会では計3回の会合を行い、その中で委員の皆さんから様々な意見・質問等が寄せられました。

その結果、「原子力発電所の透明性を確保する地域の会」を設立することで合意が得られました。

また、設立に当たり、会長・副会長、情報誌・ホームページの作成、次回のテーマ等を検討頂くため、予備会議を行いました。

	開催日時	開催場所	出席委員	その他出席者
第1回準備会	H14.12.19(木)18:30~20:45	市役所大会議室	13名	新潟県、柏崎市、西山町、刈羽村、東京電力(株)、柏崎原子力広報センター
第2回準備会	H15.1.27(木)18:30~20:30	市役所大会議室	14名	
第3回準備会	H15.2.19(木)18:30~20:50	市役所大会議室	14名	
予備会議	H15.4.18(金)18:30~20:15	市民プラザ風の部屋	21名	

第1回準備会の概要

● 開会に先立ち、本会の公開について諮り、基本的には報道関係者に全て公開することで了承、出席者自己紹介後、議事に入りました。

● 最初に市から地域の会の基本的考え方について説明があり、大枠について共通の理解の上で議論して頂きたい旨の説明がありました。

● 準備会委員は原子力発電に関して推進、反対、中立の方々のバランスを考慮して選任した。

● 立地住民の目から発電所の安全確保に関する事業者の取り組み、国の規制検査、自治体の監視活動等を確認、見張り、指摘・要望をして頂く場。

● 市長、村長がヨーロッパで住民による監視組織があるという情報を得たもの。

● また、オプザーバーとして出席した東京電力からは今回の事件に鑑み、情報の公開を徹底し、社外の視点を取り入れ、